

タグリッソ療法

患者番号: 氏名: 性別: 年齢:

がん種 (適応)	EGFR 遺伝子変異陽性患者の一次治療 あるいは他の EGFR-TKI にて病勢進行が認められ T790M 変異陽性が確認された非小細胞肺癌患者		
開始年月日	年	月	日
体格	身長	cm	体重 kg 体表面積 m ²
嘔気・嘔吐リスク	最小度	制吐剤	なし
特記事項	※ 間質性肺疾患があらわれることがあるため、初期症状の確認及び胸部 X線検査の実施など観察を行う ※ 患者の状態に応じて定期的に肝機能検査を実施する ※ 下痢、ぞそう、発疹、爪の障害 ※ リファンピシン、ロスバスタチン等の相互作用には注意が必要		

投与薬剤	投与量	投与スケジュール
タグリッソ	80 mg	連日服用

【減量方法】 40mg へ減量する

【処方が必要な内服薬】

タグリッソ () 1錠 1×朝食後
ヘパリン類似物質油性クリーム (全身に使用)
ベタメタゾン酪酸エステル軟膏 (体の湿疹に使用) (※アンテベート GE)
ロコイド軟膏 (顔の湿疹に使用)
リンデロン VG ローション (頭の湿疹に使用)

- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
- HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+) → HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____